

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成22年11月5日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：18件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	計装用空気系空気圧縮機（B）の負荷制御用電磁弁に動作不良（チャタリング）が認められたため、当該弁を点検・修理	GⅢ	
2	2号機	主発電機密封油処理装置の点検において、密封油差圧調整弁に動作不良（動作緩慢）が認められたため、当該弁を点検・調整	GⅢ	
3	2号機	原子炉給水ポンプバイパス弁の開度指示計（中央制御室側）に指示値不良（ドリフト）が認められたため、当該弁を点検・修理	GⅢ	
4	3号機	活性炭ホールドアップ装置建屋屋上に布設されている電線管に腐食孔が認められたため、当該電線管を点検・修理	GⅢ	
5	3号機	活性炭ホールドアップ装置建屋側屋外配管トレンチにおいて、降雨時に水の漏えい検出警報が発生するため、当該配管トレンチを点検後、対応検討	GⅢ	
6	4号機	タービン建屋換気空調系排気ファン（4-15）の入口流量指示計に指示値不良（ハンチング）が認められたため、当該流量計を点検・修理	GⅢ	
7	5号機	復水系復水回収タンクレベル調整弁のグランド部より水のリーク（5秒間に1滴程度）が認められたため、当該部を点検・修理	GⅢ	
8	5号機	原子炉格納容器内弁システム漏えい温度記録計の給水系止弁システム漏えい温度の記録に指示値不良（記録値の乱点及び上昇）が認められたため、対応検討	GⅢ	
9	6号機	タービン建屋換気空調系 5・6号共用電気品室空調機（A）用電動機の点検において、プーリーに一部摩耗が認められたため、当該部を修理	GⅢ	
10	6号機	タービン建屋換気空調系 6・9kV電源開閉器盤エリア空調機（B）用電動機の点検において、プーリー部に一部摩耗が認められたため、当該部を修理	GⅢ	
11	6号機	定期事業者検査「ディーゼル発電機定格容量検査」成績書において、誤記（審査日）が認められたため、対応検討（JNES指摘事項）	GⅡ	
12	6号機	原子炉再循環電動機・発電機セット建屋換気空調系の空調機（A）用電動機（負荷側）に異音が認められたため、当該電動機を点検・修理	GⅢ	
13	6号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備の機補機冷却海水系第2淡水注入元弁（A）の開閉表示灯用リミットスイッチに動作不良（弁全開時に表示灯が両点灯）が認められたため、当該リミットスイッチを点検・調整	GⅢ	
14	6号機	復水補給水系の主復水器ホットウェルレベル調整弁の後弁にシートリークが認められたため、当該弁を点検・修理	GⅢ	

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
15	6号機	復水補給水系の主復水器ホットウェルレベル調整弁にシートリークが認められたため、当該弁を点検・修理	G III	
16	集中環境施設	可燃性雑固体廃棄物焼却炉（A）の1次セラミックフィルタ清掃用空気のノズル出口における圧力低下が認められたため、当該空気供給配管及び清掃用ノズル部を点検・清掃	G III	
17	集中環境施設	補助ボイラ（C）主蒸気元弁（C）に操作困難（操作が重い）が認められたため、対応検討	対象外	
18	集中環境施設	補助ボイラ（C）の主バーナー用噴霧蒸気供給配管のストレーナ接続部に蒸気（凝縮水）のにじみが認められたため、当該部を点検・修理	G III	